

卷行者寄贈

2K-5100

30

# 数理解析研究所講究録538

## Non-Regular Statistical Estimation

京都大学数理解析研究所

1984年10月

禁帶出期間

59.11.15—11.22

数研図書室

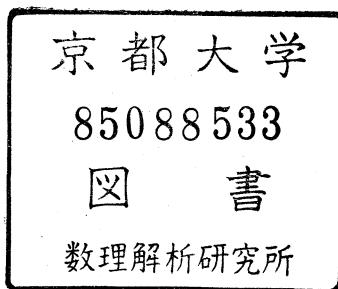
## まえがき

1984年6月7日～6月9日の期間に、研究集会  
“Non-Regular Statistical Estimation”  
が開催されました。そこでは、統計的推測理論における非正則な場合、すなわち正則な条件が必ずしも満たされないような場合に、推定に関する講演および活発な討論が行われ、有意義な研究集会になりました。非正則な場合には、まだいろいろなレベルで様々な問題が残されています。この機会にさらに発展することを期待し、この講究録が少しでも役立つことを念願しています。

最後に、京都大学数理解析研究所の方々にいろいろお世話をなったことを感謝致します。

1984年8月

赤平 昌文



Non-Regular Statistical Estimation

研究集会報告集

1984年 6月 7日～ 6月 9日

研究代表者 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)

目 次

1. A Survey of Non-Regular Estimation, I	1
東大・経済 竹内 啓 (Kei Takeuchi)	
電通大 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)	
2. プールされたグループト標本にもとづく最小コントラスト推定値の存在について	24
川崎医大 中村 忠 (Tadashi Nakamura)	
3. Asymptotic theory in truncated case	38
和大・経済 松田 忠之 (Tadayuki Matsuda)	
4. 台が有限な分布の位置母数の同時推定	47
慶應大・工 赤井 豊秋 (Toyoaki Akai)	
5. On the Bhattacharyya Inequality in Non-Regular Case	65
電通大 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)	
6. 非正則分布族のフィンスラー幾何学	81
東大・工 甘利 俊一 (Shun-ichi Amari)	
7. 無限に多くの攪乱母数を含む場合の推定理論——サンプルサイズが異なり うる場合の有効性	96
東大・工 公分 雅之 (Masayuki Kumon)	
8. 漸次打切データによる最尤推定量の弱収束について	121
阪大・教養 稲垣 宣生 (Nobuo Inagaki)	
9. 非支配的な場合の“non-regularity”について	144
東水産大 山田 作太郎 (Sakutarô Yamada)	

10. 3母数ワイブル分布の推定問題	153
国立水俣病セ 柴田 義貞 (Yoshisada Shibata)	
11. 逆ガウス型分布における一様最小分散不偏推定	168
広大・工 岩瀬 晃盛 (Kosei Iwase)	
瀬藤 宪昭 (Noriaki Seto)	
12. Convergence rates in the empirical Bayes estimation under the uniform U (0, θ) and a location parameter family of gamma distributions	185
筑波大 野上 佳子 (Yoshiko Nogami)	